

薬局 調査票

回答提出先:大分県薬剤師会事務局	回答期限:令和6年7月31日(水)
E-mail: kyuyama@oitakenyaku.or.jp	FAX: 097-544-1051

令和6年度 大分県薬剤師確保に係る実態調査票(薬局)

【回答方法】

- ・貴局管理薬剤師または管理薬剤師から委任された方にご回答をお願いいたします。
- ・本調査では、「常勤」とは雇用形態に関わらず貴局で定めた1週間の勤務時間(所定労働時間)に勤務している方、「非常勤」とは上記以外の方としてお考えください。
- ・本調査結果を参考に、今後の薬剤師確保対策を検討しますので、回答にご協力をお願いいたします。

1. 貴局の基本情報について

薬局名称			
薬局所在地			
回答者氏名		問合せ先(電話番号)	

問1-1 在宅患者訪問薬剤管理指導料等の算定状況(令和6年6月の1か月間に算定しているもの全てに○)

1. 在宅患者訪問薬剤管理指導料	2. 居宅療養管理指導費	3. 算定なし
------------------	--------------	---------

2. 薬剤師の確保状況等について

問2-1 貴局における、令和6年6月1日時点における1)薬剤師数の定員(法定の定員ではなく貴局が定める定員をご記入ください。また、定員を定めていない場合、現在の薬剤師数に、現在募集している薬剤師数を加算した人数)、2)薬剤師数(休職を除き、派遣薬剤師を含む)、3)薬局内の薬剤師以外の職員数をご記入ください。

※常勤換算数の算出方法:「職員の1週間の契約上の労働時間÷貴院の1週間の所定労働時間」にて算出し、小数点以下第2位を四捨五入してください(以降の設問でも同様)。

	常勤	非常勤	
		実人数	常勤換算
1)薬剤師の定員	人	人	人
2)薬剤師数	人	人	人
3)薬局内の薬剤師以外の職員数	人	人	人

問2-2 現時点の予測で、採用募集をかけても応募がなく、薬剤師が不足すると考えられる人数を、「不足の内訳」別及び「不足の発生時期」別に下表に記入してください。

※「不足の発生時期別」に、その期間に新たに生じる不足人数を記入(累計ではない)

薬剤師不足の発生時期	薬剤師不足の内訳	
	貴局が定める定員に対する不足	管理薬剤師として、定員増による体制強化(在宅業務実施を含む)のために必要と考える人数に対する不足
現時点で既に不足	人	人
中期的不足見込み(今後3年間)	人	人
長期的不足見込み(4年目以降)	人	人

問2-3 貴局の経営層との間で、薬剤師の充足状況の認識が共有されていますか。また、薬剤師確保の方針(確保する目標薬剤師数や確保時期など)は一致していますか。(○は1つ)

<ul style="list-style-type: none"> 1. 共有し薬剤師確保の方針も一致している 2. 共有しているが薬剤師確保の方針は一致していない 3. 共有していない

3. 貴局の業務状況について

問3-1 調査票を受け取られた後の任意の2週間(14日間)における応需処方箋枚数を記入してください。

ください。	枚
うち、在宅業務にかかる処方箋枚数をお答えください。	枚

問3-2 在宅訪問業務の実施回数(調査票を受け取られた後の任意の2週間(14日間)の実績数(延べ回数))を訪問先の種類別に記入してください。

※医療保険、介護保険などの報酬の種類によらずお答えください。

個人宅	回
施設	回

問3-3 フォローアップの実施回数の実績数(調査票を受け取られた後の任意の2週間(14日間)の実績数(延べ回数))(在宅訪問業務を除く)を記入してください。

	回
--	---

問3-4 これまでに人的・時間的理由により薬局薬剤師が在宅訪問を断った事例の有無について、記入してください。

＜人的・時間的理由の具体例＞

- ・在宅訪問に係る知識や経験を有する薬剤師が不足
- ・時間が合わなかった

	1. あり	2. なし
--	-------	-------

4. 薬剤師の勤務状況について

問4-1 貴局の現時点の薬剤師数を勤務形態別・性別・年齢別に下表に記入してください。

※非常勤も1人役で計上
※0人の欄は、空欄又は0を記入

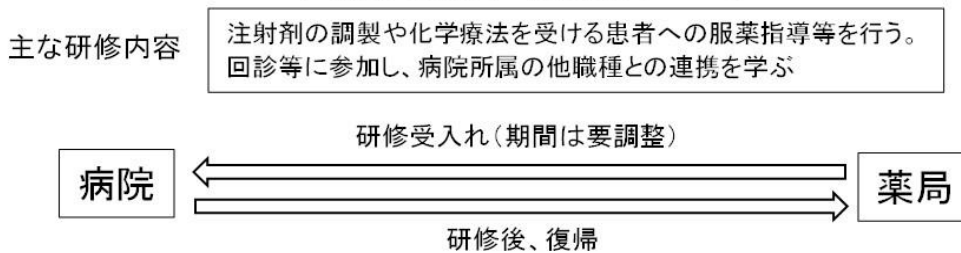
年齢	常勤		非常勤	
	男性	女性	男性	女性
20代	人	人	人	人
30代	人	人	人	人
40代	人	人	人	人
50代	人	人	人	人
60代	人	人	人	人
70代	人	人	人	人

5. 薬局薬剤師の病院研修(仮)に係る受入可否について

問5-1 地域の病院と薬局が相互に補完し合う目的で、病院が薬局薬剤師の研修生(退院時カンファレンス等の在宅医療関連業務や病院の視点に立った薬薬連携を学ぶ)を受け入れる取組を行う場合、貴局の参加希望の有無(研修期間は要調整)について、記入してください。

	1. あり	2. なし
--	-------	-------

参考【薬局薬剤師の病院研修イメージ】



参考【薬局薬剤師の病院研修(仮)において考えられるメリット】	
＜病院＞ ○研修時、研修生が病院薬剤師業務を補完 ○研修時のつながりを活用した持参薬管理	＜薬局＞ ○薬学的管理力の向上(処方意図の把握) ○退院時カンファレンスへの参加促進等

質問は以上です。ご協力をいただきまして誠にありがとうございました。